



建交労

近物レックス支部

発行所
全日本建設交通一般労働組合
近物レックス支部
静岡県駿東郡清水町
伏見向田351
TEL 055(971)6578
FAX 055(971)6579
MAIL j-sato@sky.plala.or.jp

今後の日程
10/21 年末一時金第2回交
26 年末一時金第3回交
27 年末一時金解決目標
28 最大限の行動配置
" 第2回中央執行委員会
" 全国トラック部会常幹
29 トラック政策検討会

コロナ禍から仲間の仕事と生活を守ろう

強大な建交労をつくり

要求闘争を前進させよう!

建交労
近物レックス支部

第61回定期大会

第61回定期大会で信任された 新・執行部

執行委員長	松澤彰一	//	坪本一平
副	坂部三雄	//	橋本昭浩
	篠ヶ沢信広	//	林原 護
	野口俊之	//	齋藤宜宏
書記長	佐藤芳弘	会計監査	芹沢 淳
書記次長	鈴木美夏	//	松下知彦
執行委員	小枝勳男	特別執行委員	谷藤賢治
	石川 亨		
	高橋秀市		
	清藤光弘		
	梨子田昌史		
	滝沢克弘		
	深澤美奈		
	寺澤恒仁		

上記の21名が新たに選出されました。各職場で運動の先頭に立ち、賃金・労働条件の向上に向けて全力で奮闘する決意です。

大会では、書面にて経過報告や運動方針案、年末闘争方針と二〇二一年春闘準備などが提起され、述べ一〇名の代議員から職場での様々な問題を話し、賃金・一時金関連、教育に関する発言がありました。新執行部の選出や、活動報告・運動方針、決算・予算、スト権確立、大会スローガンの「コロナ禍から仲間の仕事と生活を守ろう」強大な建交労をつくり要求闘争を前進させよう!」など、全ての議案を全分会投票により確認しました。

令和二年九月二日(水)から一〇月九日(金)の約一ヶ月の間、建交労近物レックス支部第六一回定期大会が初の「文書会議」形式にて開催されました。大会はコロナ禍の中で感染リスクを最小限に抑えるため、文書会議にて成立させることを事前に全国の執行委員全員了承を得たうえで、約一か月の開催期間を設け実施致しました。

大会の中で松澤委員長は「コロナウイルスが世界中に蔓延する中、日本経済は落ち込み、近物レックス(株)でも予算・収入共に前年を大きく下回る状態となっており、運行減便や雇用調整助成金による休暇を取らざるを得ない状況となり、ある程度の賃金補償はあるものの、私たちの生活はより厳しい状況となっております。」「第61回定期大会」の目的は、政

職場点検から要求実現へ!

コロナ禍の文書会議にて全議案採択!

年末一時金要求額 一人平均
900,000円
付帯要求
・正社員化への年齢制限撤廃
・コロナ禍における休日保障
・駐車料金徴収の撤廃 など

1. 組合旗掲揚・ワッペン着用、職場集会の開催を行うこと。
2. 10月14日~27日の解決目標まで19時以降の集荷・配達業務の出車をしないこと。運行車の往・復路始発店の出車を、21時以内までとすること。
3. 各職場にて、本日より本社への要請・抗議FAX集中、春闘要求アンケートの取組を徹底すること。
4. 各分会・班で「ノー残業」「年休闘争」など、準社員含め計画し取組むこと。
5. 各職場にて職場改善要求を提出し統一闘争を推進すること。

闘争指令1号

第3回なくせ!じん肺全国キャラバン 労職部会 静岡要請行動

10月7日(水)近物レックス支部は静岡県庁および労働局への要請を実施しました。静岡県の労職専従オルグとして初めて臨んだ要請には、静岡県本部、北信越労職合同支部長野分会や首都圏労災職業病分会の仲間が応援に駆け付けてくれました。



要求決定14日提出